

第5章 ふれあい つながる 協働のまちづくり 実施計画進捗状況報告書

1. コミュニティ活動の促進
2. 移住・定住対策の促進
3. 情報ネットワークの整備
4. 町民と行政の協働
5. 自立する自治体経営の確立

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

1. コミュニティ活動の促進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		自治会連合会の事業活動に対し支援を行い、更なる自治会活動の推進を図る。				連合会の様々な事業の実施につながっている。また近隣他市町村との合同研修などで自治会で抱える問題や課題解決に向けて情報を収集している。今後も継続する。	
自治会連合会補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	650	650	650		
総計CD	510101	3年間の事業費	1,950 千円		予算CD	10239	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		大空町内の地域活動の中心となる単位自治会の運営を支援し、更なる活動促進を図る。				自治会の活動費及び町民会館の管理費の負担軽減を担っており、今後も継続して支援を行う。運営交付金交付要綱の「会館運営費」について、女満別地区のみとなっているため検討する必要がある。	
自治会運営費交付金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	9,900	9,900	9,900		
総計CD	510102	3年間の事業費	29,700 千円		予算CD	10240	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		より良い地域づくりのため、地域の住民活動やコミュニティ運動の推進を図る。町民会館の整備 地域担当職員制度の充実				町民会館の計画的な修繕を行い、住民活動の更なる推進を図る。体育館の解体などについて自治会と調整。町民会館の新築については複数自治会の合同利用なども含めて検討する。	
住民活動推進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	12,828	2,928	2,928		
総計CD	510103	3年間の事業費	18,684 千円		予算CD	10242	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
自治会連合会補助金 700		自治会連合会補助金 700		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	700 千円	事業費	700 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	自治会連合会補助金 650		自治会連合会補助金 650		自治会連合会補助金 650			
	事業費	650 千円	事業費	650 千円	事業費	650 千円		
ローリング前	自治会連合会補助金 700		自治会連合会補助金 700		自治会連合会補助金 700			
	事業費	700 千円	事業費	700 千円	事業費	700 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
均等割、世帯割 東藻琴 広報配布・地域会館管理 女満別 公民館管理		自治会運営費交付金 9,846		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	9,717 千円	事業費	9,846 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	自治会運営費交付金 9,900		自治会運営費交付金 9,900		自治会運営費交付金 9,900			
	事業費	9,900 千円	事業費	9,900 千円	事業費	9,900 千円		
ローリング前	自治会運営費交付金 10,600		自治会運営費交付金 10,600		自治会運営費交付金 10,600			
	事業費	10,600 千円	事業費	10,600 千円	事業費	10,600 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
施設小破修繕 2,093(明生公民館LED化1,300、大成小学校体育館の解体9,600)		施設修繕料1,040、巴沢電柱移設570、大成公民館・上東会館LED化		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,194 千円	事業費	3,960 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	施設修繕料1,040、本郷公民館・大進会館LED化1,300、大成小学校体育館の解体9,600		施設修繕料1,040、湖南公民館・福富会館LED化800		施設修繕料1,040、開陽公民館・上東会館LED化800			
	事業費	12,828 千円	事業費	2,928 千円	事業費	2,928 千円		
ローリング前	施設修繕1,059、大成公民館LED化800、西自治会館修繕工事(屋根・壁塗装)2,750、豊里公民館外壁・屋根塗装2,700		施設修繕1,059、本郷公民館LED化800、北一自治会館修繕工事(屋根・壁塗装)2,750、大成公民館外壁塗装2,000		施設小破修繕 1,059			
	事業費	3,228 千円	事業費	2,928 千円	事業費	2,928 千円		

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

1. コミュニティ活動の促進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ②-1								
自治会活動支援交付金		町民税1%還元により、単位自治会の自主的活動の支援を行い、自治会活動の促進を図る。 均等割:一律50,000円、世帯割:交付金総額より、均等割額の総額を引いて当該年度5月1日の世帯数で割った1世帯単価に、各自治会の世帯数を掛けた額				単位自治会の積極的な活動実施につながっており、継続して実施する。		
会計名称 一般会計								
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画			—	—	○			
実施年度		31年度	32年度	33年度				
所管課	住民課 住民グループ	事業費	3,819	3,769	3,639			
総計CD	510201	3年間の事業費	11,227 千円			予算CD	10255	

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,590 千円	事業費	3,880 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
□ーリ ング後	自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		
	事業費	3,819 千円	事業費	3,769 千円	事業費	3,639 千円	
□ーリ ング前	自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		自治会活動支援交付金 前年度個人住民税1%相当分		
	事業費	3,406 千円	事業費	3,361 千円	事業費	3,315 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

2. 移住・定住対策の促進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ①-1						今後の課題		
移住・定住対策事業		大空町に定住をサポートする会に関する活動助成・移住、定住関連組織との連携				移住・定住者向けパンフレットを作成し、移住に欠かせない情報を提供している。サポーターが適材適所に移住希望者の相談等に答えられるような体制が必要。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 企画グループ	事業費	725	426	426			
総計CD	520101	3年間の事業費		1,577 千円		予算CD	10280	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ①-2						今後の課題		
地域おこし協力隊推進事業		移住者がスムーズに移住できるようにサポート体制を強化し、移住定住を促進します。				協力隊2名着任し、家族6名が移住している。30年、31年度にはそれぞれの協力隊員が任期終了となることから定住に向けたサポートが必要。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 企画グループ	事業費	2,692					
総計CD	520102	3年間の事業費		2,692 千円		予算CD		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
移住定住関係事務費 サポート会助成154(パンフレット作成)		移住定住関係事務費、サポート会助成148 北海道移住促進協議会50、サポート会座談会		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		625 千円		事業費		948 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	サイト管理運営委託料500、サポート会助成、移住促進協議会50、サイト管理運営委託料		移住定住関係事務費 サポート会助成168 北海道移住促進協議会50		移住定住関係事務費 サポート会助成168 北海道移住促進協議会50			
	事業費		725 千円		事業費		426 千円	
					事業費		426 千円	
□ーリ ング前	移住定住関係事務費 サポート会助成168 北海道移住促進協議会50		移住定住関係事務費 サポート会助成168 北海道移住促進協議会50		移住定住関係事務費 サポート会助成168 北海道移住促進協議会50			
	事業費		387 千円		事業費		387 千円	
					事業費		387 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
地域おこし協力隊 移住・定住支援員1人 【隊員フォロー委託1,059】		地域おこし協力隊 移住・定住支援員1人 【隊員フォロー委託1,059】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		3,938 千円		事業費		3,735 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	地域おこし協力隊起業支援補助金2,000 【隊員フォロー業務650】							
	事業費		2,692 千円		事業費		千円	
					事業費		千円	
□ーリ ング前	地域おこし協力隊起業支援補助金2,000 【隊員フォロー業務590】							
	事業費		2,530 千円		事業費		千円	
					事業費		千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

2. 移住・定住対策の促進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-1									
いきいき子育て住宅支援事業		子育て世帯に向けた住宅支援補助 1世帯あたり最大200万円				平成27年度に宅地分譲し、売買された17区画のうち16区画は子育て世帯である。平成30年10月に分譲される12区画においても引き続き制度PRを行う。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	33	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				○	—			—	
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	総務課 企画グループ			事業費	16,000	6,000	2,000		
総計CD	520201			3年間の事業費		24,000 千円			
				予算CD	10280				

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
いきいき子育て住宅支援奨励金(6世帯)		住宅支援奨励金(H27分譲地4世帯分)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	10,000 千円	事業費	8,000 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	住宅支援奨励金(H30分譲地8世帯分)		住宅支援奨励金(H30分譲地3世帯分)		住宅支援奨励金(H30分譲地1世帯分)		
	事業費	16,000 千円	事業費	6,000 千円	事業費	2,000 千円	
ローリング前	住宅支援奨励金(H30分譲地8世帯分)		住宅支援奨励金(H30分譲地3世帯分)		住宅支援奨励金(H30分譲地1世帯分)		
	事業費	16,000 千円	事業費	6,000 千円	事業費	2,000 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

2. 移住・定住対策の促進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
ふるさと会事業		大空町にゆかりのある都市部在住の方々とふるさと会を通じて交流を図る。				会員の高齢化により年々会員数が減少している。平成30年度には北見ふるさと会が活動休止となった。各ふるさと会と行政との役割分担を明確にし新規加入者獲得への取組を進める必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	総務課 企画グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費		525	606	525			
総計CD	520301	3年間の事業費		1,656	千円	予算CD	10291

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
ふるさと応援寄附金事業		ご寄附をいただいた方へのお礼と特産品の贈呈をとおし町の魅力のPRを行う。				H29年度には寄附額150,000千円以上寄附者6,000件以上の支持をいただいた。市場が成熟し、参入自治体が増加している現状では、新規寄附者を発掘していかないと、寄附額の維持が難しくなってくる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	—		
所管課	住民課 税務グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費		90,387	90,387	90,387			
総計CD	520302	3年間の事業費		271,161	千円	予算CD	10234

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌女満別会・札幌東藻琴会		ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会・北見大空会(休会)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	737 千円	事業費	435 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会		ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会・北見大空会(休会)		ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会		
	事業費	525 千円	事業費	606 千円	事業費	525 千円	
□ーリ ング前	ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会		ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会・北見大空会		ふるさと会への参加 東京女満別会・東京東藻琴会・札幌東藻琴会		
	事業費	525 千円	事業費	606 千円	事業費	525 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
寄付者報償費 59,431 【臨時職員1人 1,880】 寄附金6,248件 159,489千円		寄付者報償費 72,020、【臨時職員2人 2,321】、代理納付システム使用料 3,271、 サイト掲載使用料2社分 6,583		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	70,922 千円	事業費	86,863 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	寄付者報償費 72,020、【臨時職員2人 2,321】、代理納付システム使用料 3,486、 サイト掲載使用料2社分 9,884		寄付者報償費 72,020、【臨時職員2人 2,321】、代理納付システム使用料 3,486、 サイト掲載使用料2社分 9,884		寄付者報償費 72,020、【臨時職員2人 2,321】、代理納付システム使用料 3,486、 サイト掲載使用料2社分 9,884		
	事業費	90,387 千円	事業費	90,387 千円	事業費	90,387 千円	
□ーリ ング前	寄付者報償費 67,250 【臨時職員1人 1,880】		寄付者報償費 67,250 【臨時職員1人 1,880】		寄付者報償費 67,250 【臨時職員1人 1,880】		
	事業費	81,861 千円	事業費	81,861 千円	事業費	81,861 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

3. 情報ネットワークの整備 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
衛星ブロードバンド整備事業		衛星ブロードバンド整備事業により、地域情報格差の是正、地域住民の生活向上を図る。				・衛星ブロードバンド整備(H22、女満別22・東藻琴6) ・地域情報通信基盤整備推進事業の実施により役割を終えるものと考えており、平成29年から地域情報通信基盤整備推進事業に統合。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 総務グループ	事業費					
総計CD	530101	3年間の事業費			千円	予算CD	—

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						今後の課題	
地域情報通信基盤整備推進事業		大空町内条件不利地域における情報通信基盤整備に向け、必要な整備方法等の検討 条件不利地域=超高速ブロードバンドサービス未提供地域				・条件不利地域の需要調査実施(H30年1~3月) ・情報通信格差解消検討業務(H30)→事業計画策定 ・平成31年度総務省所管予算活用要望調査は提出済み	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課		事業費	219,534	726	726		
総計CD	530102	3年間の事業費			220,986 千円	予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
【衛星ブロードバンド機器保守】 H29から地域情報通信基盤整備推進事業に移動				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
衛星ブロードバンド機器保守、条件不利地域を対象とした需要調査実施		衛星ブロードバンド機器保守、情報通信格差解消検討業務、総務省事業要望		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	476 千円	事業費	17,065 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	衛星ブロードバンド機器保守、情報通信基盤整備推進事業(実施)		衛星ブロードバンド機器保守、情報通信基盤整備推進事業の運用に係る経費はH30検討業務で試算		衛星ブロードバンド機器保守、情報通信基盤整備推進事業の運用に係る経費はH30検討業務で試算		
	事業費	219,534 千円	事業費	726 千円	事業費	726 千円	
ローリング前	【衛星ブロードバンド機器保守】		【衛星ブロードバンド機器保守】		【衛星ブロードバンド機器保守】		
	事業費	726 千円	事業費	727 千円	事業費	726 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

3. 情報ネットワークの整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
自治体情報システム強靱性向上事業		庁舎間、公共施設のネットワーク分離を図り役場庁舎に集約している情報ネットワーク経路を分散。災害発生時の情報遮断や情報漏えいのリスク分散を図る。				・情報セキュリティ強化対策(H28) ・庁舎間、公共施設ネットワーク分離(学校、公共施設) ・業務継続計画の検討。災害時下で庁舎において優先的に行う業務の洗い出し(H30年9月発生胆振東部地震の大規模停電)	
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL 賑いづくりPL 暮らしづくりPL			
事業期間	28 ~ 37	—		—			
個別計画	地域防災計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	20,600	18,700			
総計CD	530201	3年間の事業費		39,300		千円	予算CD -

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

3. 情報ネットワークの整備 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
広報広聴事業(行政手続関連事業)		町のホームページから各種申請書等の様式を提供するとともに、審議会情報の公開やパブリックコメントを実施する。				適時適切な情報公開に引き続き努める。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL 賑いづくりPL 暮らしづくりPL			
事業期間	28 ~ 37	—		—			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費					
総計CD	530301	3年間の事業費				千円	予算CD 10217

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		拡充	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	庁舎・公共施設強靱性向上(イントラネット分離、学校ネットワーク分離)		庁舎・公共施設強靱性向上(イントラネット分離、学校ネットワーク分離)				
	事業費	20,600	千円	事業費	18,700	千円	事業費 千円
ローリング前							
	事業費	千円		事業費	千円		事業費 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円
ローリング前	行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		行政手続に関する事務(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		平成24年6月条例制定された自治基本条例が実情にあっているか定期的に見直し、条例の実効性を高めることなどの検証と見直しに関する事などについて諮問する。				平成28年度に条例の見直しを行い各委員からまちづくりにおける住民参画の運用課題の意見をいただいた。今後も行政活動への参加に関心を持っていただくため、条例そのものの理解促進を行う必要がある。	
町民参加推進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	53	265	53		
総計CD	540101	3年間の事業費	371 千円			予算CD	10293

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		大空町が持つ多様な地域特性を活かした新しい地域づくりを推進するためH28.4.1に設置した大空町地域づくり懇談会の運営を行う。(地域審議会の後継組織だが役割を大きく変更)				町内の観光モデルルートを作成し、地域づくりのため自主的な活動を行っている。	
地域づくり懇談会運営事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	295	295	295		
総計CD	540102	3年間の事業費	885 千円			予算CD	10272

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		大空町元気づくり応援事業補助金交付要綱に基づき、町民が自主的・主体的に行う多様な文化、産業等を活かしたまちづくりと、個性豊かで優れた人材の育成を図り、活力と潤いのある元気なまちづくりを応援する。				平成29年度に事業運用の課題を整理し、町民が自主的・主体的に行う活動支援内容が整った。町民活動支援策としてのPRが必要である。	
元気づくり応援事業補助金(地域・芸文活動事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	1,300	1,300	1,300		
総計CD	540103	3年間の事業費	3,900 千円			予算CD	10233

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
		町民自治推進委員会 1回		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	53 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	町民自治推進委員会 1回 32.3委員改選		町民自治推進委員会報償 5回 (32.6まで自治基本条例改正の諮問) 運用検証・条例見直し協議		町民自治推進委員会 1回 34.3委員改選		
	事業費	53 千円	事業費	265 千円	事業費	53 千円	
ローリング前	町民自治推進委員会 1回 32.3委員改選		町民自治推進委員会報償 5回 (32.6まで自治基本条例改正の諮問) 運用検証・条例見直し協議		町民自治推進委員会 1回 34.3委員改選		
	事業費	53 千円	事業費	265 千円	事業費	53 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
委員16人、3回開催 地域づくり懇談会推奨観光モデルルートの検討を実施		委員16人、3回開催 委員再選 テーマ検討		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	204 千円	事業費	295 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	委員16人、3回開催		委員16人、3回開催 委員再選 テーマ検討		委員16人、3回開催		
	事業費	295 千円	事業費	295 千円	事業費	295 千円	
ローリング前	委員16人、3回開催		委員16人、3回開催 委員再選 テーマ検討		委員16人、3回開催		
	事業費	295 千円	事業費	295 千円	事業費	295 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他)		元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他 計1,300千円)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,193 千円	事業費	1,300 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他)		元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他)		元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他)		
	事業費	1,300 千円	事業費	1,300 千円	事業費	1,300 千円	
ローリング前	元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他 計1,300千円)		元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他 計1,300千円)		元気づくり応援事業 (地域づくり・芸文活動・その他 計1,300千円)		
	事業費	1,300 千円	事業費	1,300 千円	事業費	1,300 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4						今後の課題	
町表彰式事業		町の政治、経済、文化、社会等の発展に功績のあった者への表彰				【表彰者数】H27~13件、H28~20件、H29~26件、H30~25件	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	総務課 総務グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	540104	事業費	822	822	822	予算CD	10246
		3年間の事業費		2,466 千円			

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
表彰記念品等 26件		表彰記念品等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	688 千円	事業費	805 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	表彰記念品等		表彰記念品等		表彰記念品等		
	事業費	822 千円	事業費	822 千円	事業費	822 千円	
ローリング前	表彰記念品等		表彰記念品等		表彰記念品等		
	事業費	826 千円	事業費	826 千円	事業費	826 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5						今後の課題	
企画振興一般事務費(一般事務費)		総務課企画グループにおける一般事務費				経常経費であり、今後も継続して必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	総務課 企画グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	540105	事業費	1,886	1,347	1,163	予算CD	10227
		3年間の事業費		4,396 千円			

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,279 千円	事業費	2,054 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		
	事業費	1,886 千円	事業費	1,347 千円	事業費	1,163 千円	
ローリング前	一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		一般事務費 公用車管理(リーフ・プラス)		
	事業費	1,962 千円	事業費	1,423 千円	事業費	1,239 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6						今後の課題	
議員報酬及び期末手当等		大空町議会議員の報酬、期末手当、共済費などに関する経費				議員定数・報酬等に関する協議・検討が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	議会事務局	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	540106	事業費	52,383	52,383	52,383	予算CD	10101
		3年間の事業費		157,149 千円			

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
議員報酬・期末手当等		議員報酬・期末手当等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	47,998 千円	事業費	50,324 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	議員報酬・期末手当等		議員報酬・期末手当等		議員報酬・期末手当等		
	事業費	52,383 千円	事業費	52,383 千円	事業費	52,383 千円	
ローリング前	議員報酬・期末手当等		議員報酬・期末手当等		議員報酬・期末手当等		
	事業費	52,134 千円	事業費	52,134 千円	事業費	52,134 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-7						今後の課題	
議会運営費		議会定例会(年4回)及び臨時会(不定期)の運営・対応等に関する経費				定例会及び臨時会に係る運営・対応等を行っているが、議会中継録画等のあり方についてさらなる協議が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	議会事務局	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	540107	事業費	1,315	1,325	1,325	予算CD	10102

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,037】		定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,102】 ※議会改選期		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,119千円	事業費	1,377千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,112】		定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,122】		定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,122】			
	事業費	1,315千円	事業費	1,325千円	事業費	1,325千円		
ローリング前	定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,047】		定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,056】		定例会・臨時会運営・対応等経費【議事録作成支援システム使用料1,056】			
	事業費	1,251千円	事業費	1,260千円	事業費	1,260千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-8						今後の課題	
議会委員会費		各委員会の活動・研修等に関する経費(議会運営委員会、3常任委員会、予算・決算審査特別委員会等)				任期毎に計画的に行政視察・研修を行っているが、内容やあり方について協議が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	議会事務局	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	540108	事業費	1,675	1,675	156	予算CD	10103

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
常任委員会(道内1)		常任委員会視察(道外1、道内2) ※議会改選期		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	311千円	事業費	1,675千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	常任委員会視察(道外1、道内2)		常任委員会視察(道外1、道内2)		常任委員会視察なし			
	事業費	1,675千円	事業費	1,675千円	事業費	156千円		
ローリング前	常任委員会視察(道外1 道内2)		常任委員会視察(道内3)		常任委員会視察なし			
	事業費	1,605千円	事業費	952千円	事業費	156千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-9						今後の課題	
議員研修費		議員の研修活動の実施				全道及び北網地区等において議員研修に参加しているが、毎年参加の是非について協議が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	議会事務局	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	540109	事業費	578	838	578	予算CD	10104

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
議員の研修活動の実施		議員の研修活動の実施		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	723千円	事業費	630千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	議員の研修活動の実施		議員の研修活動の実施		議員の研修活動の実施			
	事業費	578千円	事業費	838千円	事業費	578千円		
ローリング前	議員の研修活動の実施		議員の研修活動の実施		議員の研修活動の実施			
	事業費	571千円	事業費	831千円	事業費	571千円		

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-10						今後の課題			
議会事務局費		議会事務局における一般事務費				例年、郡下、北網、管内、全道議長会に係る事業等を実施しているが、各ふるさと会等への参加について協議が必要。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	
実施年度	31年度			32年度	33年度				
所管課	議会事務局			事業費	1,508	1,623	1,631		
総計CD	540110			3年間の事業費		4,762	千円		
予算CD				10106					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-11						今後の課題			
議会広報活動費		議会の広報活動として、議会広報モニターの意見を反映しながら議会だよりを発行する。				議会基本条例に基づく広報活動充実のため、議会広報先進事例研修や議会広報モニター意見集約等で議会広報へ活用を行っている状況。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	
実施年度	31年度			32年度	33年度				
所管課	議会事務局			事業費	1,115	1,125	1,125		
総計CD	540111			3年間の事業費		3,365	千円		
予算CD				10107					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-12						今後の課題			
総合計画策定事業		第2次総合計画の見直し及び第3次総合計画(平成38年~47年まで)のまちづくり計画の策定				総合計画策定以降、実施計画の見直し及び事業評価を実施している。事業評価に基づき、事業のスクラップ&ビルドを進めていく必要がある。			
会計名称	一般会計								
事業期間	35	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	
実施年度	31年度			32年度	33年度				
所管課	総務課 政策グループ			事業費	252				
総計CD	540112			3年間の事業費		252	千円		
予算CD									

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
議会事務局における一般事務費【嘱託職員1人】		議会事務局における一般事務費【嘱託職員1人】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,360 千円		事業費	4,114 千円		継続	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	議会事務局における一般事務費		議会事務局における一般事務費		議会事務局における一般事務費		
	事業費	1,508 千円		事業費	1,623 千円		事業費
ローリング前	議会事務局における一般事務費【嘱託職員1人】		議会事務局における一般事務費【嘱託職員1人】		議会事務局における一般事務費【嘱託職員1人】		
	事業費	3,235 千円		事業費	3,350 千円		事業費

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
議会の広報活動研修費・議会だより発行費		議会の広報活動研修費・議会だより発行費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	998 千円		事業費	1,292 千円		継続	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	議会の広報活動研修費・議会だより発行費		議会の広報活動研修費・議会だより発行費		議会の広報活動研修費・議会だより発行費		
	事業費	1,115 千円		事業費	1,125 千円		事業費
ローリング前	議会の広報活動研修費・議会だより発行費		議会の広報活動研修費・議会だより発行費		議会の広報活動研修費・議会だより発行費		
	事業費	1,213 千円		事業費	1,174 千円		事業費

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円		事業費	千円		継続	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後			第2次総合計画の中間見直し策定審議会3回開催				
	事業費	千円		事業費	252 千円		事業費
ローリング前							
	事業費	千円		事業費	千円		事業費

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-13						今後の課題
まちづくり宣言普及促進事業		平成28年3月に制定されたまちづくり宣言「大空に人・花・心育むまち」を浸透させるため周知を図り、まちづくり宣言の理念をテーマにした行動事業として町民参加を促す。				各公共施設のにベナントやのぼりを設置したほか、スクールバスにも「まちづくり宣言」のロゴをプリントしたことで、町民の目に触れる機会が増えただけでなく、町外へのPRにも寄与している。
会計名称	一般会計					
事業期間	29 ~ 29	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画						
所管課	総務課 企画グループ	事業費				
総計CD	540113	3年間の事業費 千円				予算CD

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-14						今後の課題
地方創生推進事業		大空町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略に関する意見聴取のため設置している「大空町まち・ひと・しごと創生会議」の運営及び戦略のPRを行う。				KPI・基本目標達成に向けて、毎年度総合戦略の進捗状況の確認を行い、事業の改善を行っている。
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 36	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画						
所管課	総務課 政策グループ	事業費	2,917	175	175	
総計CD	540114	3年間の事業費 3,267 千円				予算CD

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果
普及宣伝資材作成、公用車ラッピング、普及イベント開催				☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	990 千円	事業費	千円	完了	—
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果
委員15人、年2回開催【PRパンフレット改訂版(5,000部)印刷300】		委員15人、年2回開催		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	463 千円	事業費	175 千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度
ローリング後	委員15人、年3回開催 策定支援委託 次期総合計画PRパンフレット印刷(5,000部)		委員15人、年2回開催		委員15人、年2回開催
	事業費	2,917 千円	事業費	175 千円	事業費 175 千円
ローリング前	委員15人、年2回開催				
	事業費	175 千円	事業費	千円	事業費 千円

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
企画振興一般事務費(男女共同参画事業)		男女共同参画に基づく啓発の実施				男女共同参画に関する情報収集に努めている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 企画グループ	事業費					
総計CD	540201	3年間の事業費		千円	予算CD	10227	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリング後	関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
〇ーリング前	関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		関係機関との連絡調整(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
広報広聴事業		○広報誌・情報掲示板・ホームページ、SNS、動画などによる広報事業の充実 ○町政懇談会や意見箱の設置、代表メールによる広聴事業の実施				広報誌、情報掲示板、ホームページ、LINE、動画により情報活動を進めている。今後、紙面を使った町からの情報発信について広報モニターなどからの意見を頂き時代のニーズにあった情報発信を検討する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 企画グループ	事業費	16,432	10,167	10,167		
総計CD	540301	3年間の事業費	36,766	千円	予算CD	10217	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
広報誌やLINE、動画、ホームページ等による広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動、LINEスタンプ制作、動画機材導入		広報誌やLINE、動画、ホームページなどによる広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	13,487 千円	事業費	13,462 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリング後	広報誌やSNS等による広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動、広報誌制作プロボ-サル実施、フォトコンテスト実施		広報誌やLINE、動画、ホームページなどによる広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動、広報誌月1発行へ		広報誌やLINE、動画、ホームページなどによる広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動		
	事業費	16,432 千円	事業費	10,167 千円	事業費	10,167 千円	
〇ーリング前	広報誌やLINE、動画、ホームページなどによる広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動、広報誌制作プロボ-サル実施		広報誌やLINE、動画、ホームページなどによる広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動		広報誌やLINE、動画、ホームページなどによる広報活動、ふれあいトークや意見箱による広聴活動		
	事業費	13,498 千円	事業費	13,620 千円	事業費	13,620 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

4. 町民と行政の協働 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と 今後の課題
施策事業No ④-1		情報公開及び個人情報保護に関する不服申立事案の審査				情報公開及び個人情報保護に関する不服申立て事案の実績は近年なく、年1回定例の審査会を開催し、開示請求に関する実施状況報告などを行っている。
情報公開及び個人情報保護審査特別委員会委員報酬						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度	
所管課	総務課 総務グループ	事業費	54	54	54	
総計CD	540401	3年間の事業費	162 千円		予算CD	10205

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と 今後の課題
施策事業No ④-2		戸籍に関する事務・住民基本台帳に関する事務 ・印鑑登録及び印鑑証明に関する事務 ・人口動態統計に関する事務 ・マイナンバーに関する事務				H29住民票等 7,035件 証明書等 3,229件 適正な窓口体制の確保(人員・システムの維持更新)及び社会情勢・住民ニーズの変化に対応したサービス提供の検討(コンビニ交付、統計事務のシステム化・マイナンバーカードの活用など)が必要。
戸籍住民基本台帳管理事業						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度	
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	11,962	7,150	7,480	
総計CD	540402	3年間の事業費	26,592 千円		予算CD	10260

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果	
情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬		情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	54 千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬		情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬		情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬	
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費	54 千円
ローリング前	情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬		情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬		情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬	
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費	54 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果	
戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】、【戸籍総合システム更新委託15,552】		戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	22,334 千円	事業費	6,908 千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】、【住基ネットワークサーバー更新委託4,884】		戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】		戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】	
	事業費	11,962 千円	事業費	7,150 千円	事業費	7,480 千円
ローリング前	戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】		戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】		戸籍住民基本台帳管理費【臨時職員1人】	
	事業費	7,147 千円	事業費	7,844 千円	事業費	7,526 千円

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		第3次大空町行政改革大綱及び行政改革推進計画に基づき行政改革を推進する。 推進計画の進行状況について委員会へ報告するとともにホームページで町民へ公表する。				平成28年に第3次行政改革大綱及び行政改革推進計画を策定。 平成30年度に使用料・手数料を改定予定。 推進計画の実施事項を徹底して行う。	
行政改革推進事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度		31年度	32年度	33年度	
個別計画	大空町行政改革推進計画	事業費		80	80	240	
所管課	総務課 政策グループ	事業費		80	80	240	
総計CD	550101	3年間の事業費		400 千円		予算CD	10268

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		指定管理者候補者選考過程における透明性と公平性の確保、指定された指定管理者による公の施設の効率的、効果的な運営と利用者に対するサービスの質の向上につなげるため、指定管理者選定委員会において候補者の選考及び管理運営状況等のモニタリングを実施する。				指定管理の適正な管理運営と利用者に対するサービスの質の向上につなげるため、慎重審議に継続して取り組む。	
指定管理者選定事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度		31年度	32年度	33年度	
個別計画		事業費		106	106	106	
所管課	総務課 企画グループ	事業費		106	106	106	
総計CD	550102	3年間の事業費		318 千円		予算CD	10273

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		統計調査を実施することにより、本町における各種計画策定の基礎データを収集する。				統計法等の関係法令等に基づき、適正に事務執行を行う。	
統計調査事務費							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度		31年度	32年度	33年度	
個別計画		事業費		1,628	4,388	521	
所管課	総務課 企画グループ	事業費		1,628	4,388	521	
総計CD	550103	3年間の事業費		6,537 千円		予算CD	10264

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
行政改革委員会 1回 15名		行政改革委員会 1回 15名 H31.2委員改選		☆☆		☆☆	
決算額		59 千円		事業費		148 千円	
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	行政改革委員会 1回 15名		行政改革委員会 1回 15名 H33.2委員改選		行政改革委員会 3回 15名 第4次大綱・推進計画(H34~38)策定		
	事業費		80 千円		事業費		240 千円
ローリング前	行政改革委員会 1回 15名		行政改革委員会 1回 15名 H33.2委員改選		行政改革委員会 3回 15名 第4次大綱・推進計画(H34~38)策定		
	事業費		80 千円		事業費		240 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定期間満了となる3施設候補者選考、指定管理18施設のモニタリング※本格運用開始		指定期間満了となる8施設候補者選考、指定管施設のモニタリング		☆☆		☆☆	
決算額		91 千円		事業費		106 千円	
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	指定期間満了となる2施設候補者選考、指定管施設のモニタリング		指定期間満了となる2施設候補者選考、指定管施設のモニタリング		33年度末で指定期間満了となる6施設の次期指定管理者候補者の選考、指定管理者が管理運営する全施設のモニタリング		
	事業費		106 千円		事業費		106 千円
ローリング前	指定期間満了となる2施設候補者選考、指定管施設のモニタリング		指定期間満了となる2施設候補者選考、指定管施設のモニタリング		33年度末で指定期間満了となる4施設の次期指定管理者候補者の選考、指定管理者が管理運営する全施設のモニタリング		
	事業費		106 千円		事業費		106 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
学校基本調査・工業統計調査・住宅土地統計調査(単位区設定)・就業構造基本調査		学校基本調査・工業統計調査・住宅土地統計調査・商業統計調査		☆☆		☆☆	
決算額		149 千円		事業費		364 千円	
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	学校基本調査・工業統計調査・農林業センサス・国勢調査調査区管理・経済センサス基礎調査		学校基本調査・国勢調査		学校基本調査・工業統計調査・経済センサス活動調査		
	事業費		1,628 千円		事業費		4,388 千円
ローリング前	学校基本調査・工業統計調査・農林業センサス・国勢調査調査区管理・経済センサス基礎調査		学校基本調査・国勢調査		学校基本調査・工業統計調査・経済センサス活動調査		
	事業費		1,628 千円		事業費		4,388 千円

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		オホーツク圏活性化期成会負担金				オホーツク地域の振興発展に向け管内自治体首長、議会議長で構成する「オホーツク圏活性化期成会」において、圏域の振興発展に向けた取組を展開	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	○		
所管課	総務課 政策グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費		事業費	244	244	244		
総計CD	550104	3年間の事業費	732 千円			予算CD	10247

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5		大空町長・大空町議会議員選挙費				法の定めにより実施しており、今後も継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	選挙管理委員会	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費		事業費			4,012		
総計CD	550105	3年間の事業費	4,012 千円			予算CD	10283

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6		北海道知事・北海道議会議員選挙費				法の定めにより実施しており、今後も継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	選挙管理委員会	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費		事業費	1,759				
総計CD	550106	3年間の事業費	1,759 千円			予算CD	10270

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会) ・鉄道存続に向けた部会での協議等		夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会) ・鉄道存続に向けた部会での協議等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	151 千円	事業費	243 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会) ・鉄道存続に向けた部会での協議等		夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会)		夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会)		
	事業費	244 千円	事業費	244 千円	事業費	244 千円	
ローリング前	夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会) ・鉄道存続に向けた部会での協議等		夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会)		夏季要望(中央省庁等) ・秋季要望(道、道議会)		
	事業費	244 千円	事業費	244 千円	事業費	244 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
選挙前年度		大空町長・議会議員選挙		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,434 千円	事業費	4,144 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後					選挙前年度		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	4,012 千円	
ローリング前					選挙前年度		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	4,012 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
		選挙前年度		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	3,207 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	北海道知事・北海道議会議員選挙						
	事業費	1,759 千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	北海道知事・北海道議会議員選挙						
	事業費	2,004 千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-7						今後の課題	
参議院議員選挙		参議院議員選挙に係る執行経費				法の定めにより実施しており、今後も継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	選挙管理委員会	事業費	3,543				
総計CD	550107	3年間の事業費	3,543	千円	予算CD	10282	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-8						今後の課題	
衆議院議員選挙		衆議院議員選挙に係る執行経費				法の定めにより実施しており、今後も継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	選挙管理委員会	事業費			3,615		
総計CD	550108	3年間の事業費	3,615	千円	予算CD	10290	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
				☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持		
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度				
ローリング後	参議院議員選挙							
	事業費	3,543	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	参議院議員選挙							
	事業費	3,543	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
衆議院議員総選挙				☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,001	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度				
ローリング後					衆議院議員総選挙			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	3,615	千円	
ローリング前					衆議院議員総選挙			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	3,615	千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
職員厚生一般事務		総務課職員厚生業務に関する一般事務費				経常経費であり、今後も継続が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	1,152	1,152	1,152		
総計CD	550201	3年間の事業費	3,456 千円			予算CD	10214

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
職員研修事業		多様化する住民ニーズに応え、行政課題に的確に対処し問題解決していく能力を身につけ、効率的な行政運営が推進できるよう職員の能力と資質向上を図る。				毎年、研修計画に基づき職員を研修に参加させ、能力と資質の向上に努めている。今後も継続が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	3,032	4,078	3,050		
総計CD	550202	3年間の事業費	10,160 千円			予算CD	10215

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
職員福利厚生事業		職員の福利厚生、安全衛生管理・健康の保持のための健康診査の実施				職員の健康診断委託料であり、今後も継続とする。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	4,453	4,453	4,453		
総計CD	550203	3年間の事業費	13,359 千円			予算CD	10216

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
職員厚生一般事務		職員厚生一般事務		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	951 千円	事業費	2,872 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	職員厚生一般事務		職員厚生一般事務		職員厚生一般事務			
	事業費	1,152 千円	事業費	1,152 千円	事業費	1,152 千円		
ローリング前	職員厚生一般事務		職員厚生一般事務		職員厚生一般事務			
	事業費	1,152 千円	事業費	1,152 千円	事業費	1,152 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
研修センター7人、町村会20人、定住自立圏協定合同3人、内部99人、外部講師108人、道職員交流派遣1人、その他2人		職員研修会・職員研修旅費等		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	2,637 千円	事業費	5,144 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	職員研修会・職員研修旅費等		職員研修会・職員研修旅費等		職員研修会・職員研修旅費等			
	事業費	3,032 千円	事業費	4,078 千円	事業費	3,050 千円		
ローリング前	職員研修会・職員研修旅費等		職員研修会・職員研修旅費等		職員研修会・職員研修旅費等			
	事業費	3,032 千円	事業費	4,078 千円	事業費	3,050 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
職員健康診査委託		職員健康診査委託		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	4,111 千円	事業費	4,532 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	職員健康診査委託		職員健康診査委託		職員健康診査委託			
	事業費	4,453 千円	事業費	4,453 千円	事業費	4,453 千円		
ローリング前	職員健康診査委託		職員健康診査委託		職員健康診査委託			
	事業費	4,453 千円	事業費	4,453 千円	事業費	4,453 千円		

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4						今後の課題	
職員給与費		職員の給与				定員管理計画に基づき職員を採用しているが、再任用職員が年々増えるため、人件費は増加すると考えられる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	大空町定員適正化計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	1,112,216	1,140,505	1,160,453		
総計CD	550204	3年間の事業費	3,413,174 千円			予算CD	11201

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5						今後の課題	
例規集データ作成事業		例規集データ作成業務及び加除追録業務				Super Reiki-Baseシステム使用料等であり、今後についても事務に必要であるため継続としたい。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	2,989	3,017	3,017		
総計CD	550205	3年間の事業費	9,023 千円			予算CD	10203

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6						今後の課題	
総務一般事務費		総務課総務グループにおける一般事務費				電話対応等総務一般事務従事のため臨時職員1名を雇用しており、今後についても継続としたい。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	8,968	9,004	9,004		
総計CD	550206	3年間の事業費	26,976 千円			予算CD	10201

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
一般職129人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付2人、再任用3人		一般職135人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付2人、再任用4人		☆☆		☆☆		
決算額		1,081,471 千円		事業費		1,130,779 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	一般職126人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付0人、再任用7人		一般職126人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付0人、再任用10人		一般職126人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付0人、再任用9人			
	事業費		1,112,216 千円		事業費		1,140,505 千円	
					事業費		1,160,453 千円	
ローリング前	一般職126人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付0人、再任用7人		一般職126人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付0人、再任用10人		一般職126人、特別職3人 外国語指導助手1人 任期付0人、再任用9人			
	事業費		1,079,094 千円		事業費		1,088,665 千円	
					事業費		1,089,639 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
例規データ作成業務委託		例規データ作成業務委託		☆☆		☆☆		
決算額		2,965 千円		事業費		2,962 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	例規データ作成業務委託		例規データ作成業務委託		例規データ作成業務委託			
	事業費		2,989 千円		事業費		3,017 千円	
					事業費		3,017 千円	
ローリング前	例規データ作成業務委託		例規データ作成業務委託		例規データ作成業務委託			
	事業費		3,020 千円		事業費		3,020 千円	
					事業費		3,020 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
総務一般事務 臨時職員1名		総務一般事務 臨時職員1名		☆☆		☆☆		
決算額		8,354 千円		事業費		9,073 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	総務一般事務 臨時職員1名		総務一般事務 臨時職員1名		総務一般事務 臨時職員1名			
	事業費		8,968 千円		事業費		9,004 千円	
					事業費		9,004 千円	
ローリング前	総務一般事務 防災担当嘱託職員1名 臨時職員2名 臨時職員1名		総務一般事務 防災担当嘱託職員1名 臨時職員2名 臨時職員1名		総務一般事務 防災担当嘱託職員1名 臨時職員2名 臨時職員1名			
	事業費		11,916 千円		事業費		11,974 千円	
					事業費		11,974 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-7							
総合支所運営事務費		総合支所の運営に関する全般的な一般事務費				・総合支所運営に係る事務費であり、継続が必要である。 ・車両(1台)及び大判プリンター複合機を所有しており、老朽化による更新が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	4,588	4,772	4,714		
総計CD	550207	3年間の事業費		14,074 千円		予算CD	10277

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-8							
庁舎管理費		役場庁舎の維持管理				・職員用いすについては老朽化が進んでおり、平成31年度中に更新を検討している。 ・庁舎3階和室を会議室として、製図室を執務スペースとして、平成31年度中に改修を検討している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	30,602	23,710	23,710		
総計CD	550208	3年間の事業費		78,022 千円		予算CD	10235

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-9							
総合支所庁舎管理費		総合支所庁舎の維持管理				・総合支所庁舎については、耐震診断調査を実施中であり、診断結果により維持・補修工事を行うことが必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	66,584	14,712	14,712		
総計CD	550209	3年間の事業費		96,008 千円		予算CD	10278

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
総合支所運営事務費【臨時職員1名】		総合支所運営事務費【臨時職員1名】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,621 千円	事業費	4,416 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	総合支所運営事務費【臨時職員1名】		総合支所運営事務費【臨時職員1名】		総合支所運営事務費【臨時職員1名】			
	事業費	4,588 千円	事業費	4,772 千円	事業費	4,714 千円		
ローリング前	総合支所運営事務費【臨時職員1名】		総合支所運営事務費【臨時職員1名】		総合支所運営事務費【大判プリンター複合機】 【臨時職員1名】			
	事業費	4,588 千円	事業費	4,772 千円	事業費	4,714 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
庁舎管理費【庁舎改修工事(1階・3階)13,000】		庁舎管理費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	19,937 千円	事業費	21,948 千円	継続		拡充		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	庁舎管理費【管理備品(いす・テーブル)1,943】 【庁舎改修工事(3階和室・製図室)6,588】		庁舎管理費		庁舎管理費			
	事業費	30,602 千円	事業費	23,710 千円	事業費	23,710 千円		
ローリング前	庁舎管理費		庁舎管理費		庁舎管理費			
	事業費	27,533 千円	事業費	21,126 千円	事業費	21,126 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
総合支所庁舎管理費		総合支所庁舎管理費【耐震診断委託 4,860千円】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	13,970 千円	事業費	19,478 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	総合支所庁舎管理費【地下タンク清掃コーティング委託1,872千円】 【改修工事5,000千円】		総合支所庁舎管理費		総合支所庁舎管理費			
	事業費	66,584 千円	事業費	14,712 千円	事業費	14,712 千円		
ローリング前	総合支所庁舎管理費【地下タンク清掃コーティング委託1,872千円】		総合支所庁舎管理費		総合支所庁舎管理費			
	事業費	16,584 千円	事業費	14,712 千円	事業費	14,712 千円		

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-10		行政事務の効率化を図るための行政システムの保守および更新				各種システムを安定して運用しているほか、セキュリティ対策や、システムのクラウド化を検討している。(H31～、初期投資コストを分散、自庁運用の見直し)	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	52,676	55,679	39,764		
総計CD	550210	3年間の事業費	148,119 千円			予算CD	10206

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-11		・住基ネット、総合行政情報システム及び地域ITネット等の情報システム及び行政情報システムの計画的な更新を行う。 H25総合行政システム更新、H26グループウェア更新、H26～28 社会保障・税番号関連システム構築				総合行政情報システム更新、グループウェア更新、番号制度対応システム改修。 今後、システムのクラウド化検討し、低コストで災害に強いシステム運用に繋げる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	1	152,001	7,001		
総計CD	550211	3年間の事業費	159,003 千円			予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-12		地方公務員法第7条に委員会委員報酬、費用弁償等の支払いを行う。				職員の給与、勤務時間等条件に関する措置要求の審査、判定、必要な措置の執行等を行う委員会として設置されている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	750	750	750		
総計CD	550212	3年間の事業費	2,250 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
行政情報システム運用等、職員用端末等更新(H22以前)、地図情報システム保守886、北海道自治体情報セキュリティクラウド運用		行政情報システム運用、端末更新、地図情報システム保守、セキュリティポリシー改訂・番号制度安全管理、自治体情報セキュリティクラウド運用		☆☆		☆☆		
決算額		48,063 千円		事業費		52,174 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	行政情報システム運用等、職員用端末等更新(H25)、地図情報システム更新4,726、北海道自治体情報セキュリティクラウド運用		行政情報システム運用等、職員用端末等更新(H26)、北海道自治体情報セキュリティクラウド運用、地図情報システム4,726		行政情報システム運用等、北海道自治体情報セキュリティクラウド運用			
	事業費		52,676 千円		事業費		55,679 千円	
					事業費		39,764 千円	
ローリング前	【職員用端末等更新(H25)、地図情報システム更新4,726、地図情報システム保守838、北海道自治体情報セキュリティクラウド運用】		行政情報システム保守等【職員用端末等更新(H25)】【北海道自治体情報セキュリティクラウド運用】		行政情報システム保守等【北海道自治体情報セキュリティクラウド運用】			
	事業費		57,353 千円		事業費		50,880 千円	
					事業費		39,691 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【社会保障・税番号制度システム整備3,800、社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)1,302】地方財政措置		【社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)1,302】地方財政措置		☆☆		☆☆		
決算額		4,272 千円		事業費		3,088 千円		
				改善		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)】		【社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)】【総合行政情報システム更新】自庁型からクラウド型へ		社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)、ネットワーク機器更新(自治体情報システム強靱性向上事業と関連させる)			
	事業費		1 千円		事業費		152,001 千円	
					事業費		7,001 千円	
ローリング前	【社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)】		【社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)】【総合行政情報システム更新検討】自庁型からクラウド型へ		【社会保障・税番号制度負担金(J-LIS)】			
	事業費		1 千円		事業費		152,001 千円	
					事業費		1 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
委員報酬、費用弁償ほか		委員報酬、費用弁償ほか		☆☆		☆☆		
決算額		600 千円		事業費		750 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	委員報酬、費用弁償ほか		委員報酬、費用弁償ほか		委員報酬、費用弁償ほか			
	事業費		750 千円		事業費		750 千円	
					事業費		750 千円	
ローリング前	委員報酬、費用弁償ほか		委員報酬、費用弁償ほか		委員報酬、費用弁償ほか			
	事業費		750 千円		事業費		750 千円	
					事業費		750 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-1						今後の課題			
町税賦課徴収事業		町税賦課徴収に係る一般事務費				公平公正な課税を行うため、鑑定評価業務等を委託している。収納業務においては戸別訪問や悪質滞納者に対する差押え等による滞納処分を計画的に行い効果不足している。今後固定資産の管理・評価の精度を高めるためのシステム導入を検討する。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	住民課	税務グループ	事業費	13,039	11,867	9,337			
総計CD	550301		3年間の事業費		34,243 千円		予算CD 10258		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-2						今後の課題			
固定資産評価審査委員会委員報酬		固定資産評価審査委員会(地方税法第423条、町税条例第77条)・固定資産台帳(土地・家屋)に登録された価格に関する不服審査申出に対する審議等				地方税法及び条例に規定された委員会の運営費であり、納税者からの不服申し立てに対し、町より独立し、かつ中立・専門的な立場より審査決定を行う機関であることから、今後も継続事業運営に努める。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	住民課	税務グループ	事業費	35	35	68			
総計CD	550302		3年間の事業費		138 千円		予算CD 10257		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
賦課徴収事務費【路線価設定委託2,635】		賦課徴収事務費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	10,308 千円	事業費	8,144 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	賦課徴収事務費、路線価設定委託500		賦課徴収事務費【路線価設定委託2,500、徴収実務研修会125】		賦課徴収事務費		
	事業費	13,039 千円	事業費	11,867 千円	事業費	9,337 千円	
ローリング前	賦課徴収事務費【路線価設定委託500、鑑定評価業務委託3,500】		賦課徴収事務費【路線価設定委託2,500、徴収実務研修会125】		賦課徴収事務費		
	事業費	20,049 千円	事業費	12,177 千円	事業費	9,647 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
固定資産評価審査委員報償		固定資産評価審査委員報償【評価替年度】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	15 千円	事業費	52 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	固定資産評価審査委員報償		固定資産評価審査委員報償		固定資産評価審査委員報償【評価替年度】		
	事業費	35 千円	事業費	35 千円	事業費	68 千円	
ローリング前	固定資産評価審査委員報償		固定資産評価審査委員報償		固定資産評価審査委員報償【評価替年度】		
	事業費	35 千円	事業費	35 千円	事業費	68 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		総務課財政グループにおける一般事務費				財政運営のための経常経費。	
財政運営事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 財政グループ	事業費	1,086	1,098	1,098		
総計CD	550401	3年間の事業費	3,282 千円			予算CD	10218

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		減債基金への積立て、運用先の選定				公債費償還に備え一定程度を積立している。	
減債基金積立金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 財政グループ	事業費	1,800	1,800	1,800		
総計CD	550402	3年間の事業費	5,400 千円			予算CD	10237

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3		公共施設等整備基金への積立て、運用先の選定				将来の公共施設等整備のため一定程度を積立している。老朽化による改修等が増えることから計画的な活用が必要。	
公共施設等整備基金積立金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 財政グループ	事業費	1,198	1,177	1,096		
総計CD	550403	3年間の事業費	3,471 千円			予算CD	10238

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
財政事務一般経費【公会計システム保守648】		財政事務一般経費【公会計システム保守648】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,069 千円	事業費	1,090 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	財政事務一般経費【公会計システム保守648】		財政事務一般経費【公会計システム保守660】		財政事務一般経費【公会計システム保守660】			
	事業費	1,086 千円	事業費	1,098 千円	事業費		1,098 千円	
□-リ ング前	財政事務一般経費【公会計システム保守648】		財政事務一般経費【公会計システム保守660】		財政事務一般経費【公会計システム保守660】			
	事業費	1,086 千円	事業費	1,098 千円	事業費		1,098 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
減債基金預金利子 減債基金額残高 343百万円		減債基金預金利子 減債基金額残高 344百万円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	180 千円	事業費	1,597 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	減債基金預金利子 減債基金額残高 347百万円		減債基金預金利子 減債基金額残高 348百万円		減債基金預金利子 減債基金額残高 350百万円			
	事業費	1,800 千円	事業費	1,800 千円	事業費		1,800 千円	
□-リ ング前	減債基金預金利子 減債基金額残高 344百万円		減債基金預金利子 減債基金額残高 344百万円		減債基金預金利子 減債基金額残高 344百万円			
	事業費	282 千円	事業費	283 千円	事業費		283 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 1,258百万円		公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 1,160百万円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	60,997 千円	事業費	756 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 1,098百万円		公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 851百万円		公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 774百万円			
	事業費	1,198 千円	事業費	1,177 千円	事業費		1,096 千円	
□-リ ング前	公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 1,088百万円		公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 1,003百万円		公共施設等整備基金預金利子 公共施設等整備基残高 963百万円			
	事業費	1,198 千円	事業費	1,177 千円	事業費		1,096 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-4						今後の課題	
地域福祉・医療基金管理費		少子・高齢社会に対応し、地域における高齢者等の保健福祉の増進を図ることを目的とする地域福祉基金運用益を当該基金に編入する。				将来の医療・福祉のため一定程度積立している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 財政グループ	事業費	568	541	515		
総計CD	550404	3年間の事業費	1,624 千円		予算CD	10303	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-5						今後の課題	
国営美女地区かんがい排水事業基金積立金		国営美女地区かんがい排水機場基金への積み立て				国営事業負担金のための積立。事業完了時に活用し終了予定。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 財政グループ	事業費	20,130				
総計CD	550405	3年間の事業費	20,130 千円		予算CD	110633	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-6						今後の課題	
網走湖環境改善対策基金積立金		網走湖の環境改善と水産振興を図ることを目的とする。				水産振興等のため一定程度積立している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 財政グループ	事業費	15	15	15		
総計CD	550406	3年間の事業費	45 千円		予算CD	10680	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 547百万円		地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 491百万円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	288 千円	事業費	279 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□-リ ング後	地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 578百万円		地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 549百万円		地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 519百万円		
	事業費	568 千円	事業費	541 千円	事業費	515 千円	
□-リ ング前	地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 435百万円		地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 379百万円		地域福祉・医療基金預金利子 地域福祉・医療基金残高 323百万円		
	事業費	568 千円	事業費	541 千円	事業費	515 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
国営美女排水基金預金利子 国営美女排水基金残高 73百万円		国営美女排水基金預金利子 国営美女排水基金残高 73百万円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	7 千円	事業費	15 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□-リ ング後	国営美女排水基金預金利子 国営美女排水基金残高 93百万円						
	事業費	20,130 千円	事業費	千円	事業費	千円	
□-リ ング前	国営美女排水基金預金利子 国営美女排水基金残高 73百万円						
	事業費	15 千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 50百万円		網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 50百万円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	5 千円	事業費	11 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□-リ ング後	網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 48百万円		網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 45百万円		網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 42百万円		
	事業費	15 千円	事業費	15 千円	事業費	15 千円	
□-リ ング前	網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 50百万円		網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 50百万円		網走湖改善対策基金預金利子 網走湖改善対策基金残高 50百万円		
	事業費	15 千円	事業費	15 千円	事業費	15 千円	

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-7						今後の課題	
学校教育施設建設基金積立金		学校教育施設の建設に要する経費の財源に充てるため、基金を設置する。				学校施設等の整備のため一定程度を積立している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	総務課 財政グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	82	82	74				
総計CD	550407	3年間の事業費	238	千円	予算CD	11131	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-8						今後の課題	
高校教育振興基金積立金		高校教育振興基金への積立金				東藻琴高校の実習生産物売り払い分を積立している。基金活用について検討が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	総務課 財政グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	7,200	7,200					
総計CD	550408	3年間の事業費	14,400	千円	予算CD	11034	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-9						今後の課題	
公有財産管理費		公有財産の適切な管理を行う ・平成30年旧豊住小職員住宅解体 ・平成31年度職員住宅、山園職員住宅解体 ・平成32年変圧器修理				これまで適正に公有財産の管理が行われてきた。今後は老朽化している公有財産の処分、活用について現状を踏まえ検討していく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	総務課 財政グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	35,159	33,170	36,669				
総計CD	550409	3年間の事業費	104,998	千円	予算CD	10220	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高185百万円		学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高185百万円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	19	千円	事業費	24	千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高129百万円		学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高68百万円		学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高52百万円			
	事業費	82	千円	事業費	82	千円	事業費	74
ローリング前	学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高168百万円		学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高131百万円		学校教育施設建設基金預金利息 学校教育施設建設基金残高93百万円			
	事業費	82	千円	事業費	82	千円	事業費	74

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高36百万円 実習生産物売り払い代6,700		高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高36百万円 実習生産物売り払い代6,700		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	7,389	千円	事業費	7,208	千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高37百万円 実習生産物売り払い代6,700		高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高37百万円 実習生産物売り払い代6,700		高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高37百万円 実習生産物売り払い代6,700			
	事業費	7,200	千円	事業費	7,200	千円	事業費	千円
ローリング前	高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高35百万円 実習生産物売り払い代6,700		高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高31百万円 実習生産物売り払い代6,700		高校教育振興基金預金利息 高校教育振興基金残高26百万円 実習生産物売り払い代6,700			
	事業費	6,737	千円	事業費	6,737	千円	事業費	6,736

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【立木伐採610、旧豊住小職員住宅解体2,000】		公有財産管理経費 【旧豊住小学校校住宅解体6,480】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	31,230	千円	事業費	39,004	千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	公有財産管理経費 【東藻琴職員住宅、山園職員住宅解体工事7,095】		公有財産管理経費 【変圧器取替委託1,078】		公有財産管理経費			
	事業費	35,159	千円	事業費	33,170	千円	事業費	36,669
ローリング前	公有財産管理経費		公有財産管理経費 【変圧器取替委託1,078】		公有財産管理経費 【山園職員住宅解体工事2,500】			
	事業費	32,763	千円	事業費	33,307	千円	事業費	35,155

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-10						今後の課題	
庁用共通経費		庁舎維持管理費以外の庁用共通経費 電子複写機・印刷機・紙折機の維持管理庁用共通経費				これまでも経費節減に努めてきているが、引き続き庁用共通経費の節減に取り組む。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 財政グループ	事業費	9,992	8,950	9,848		
総計CD	550410	3年間の事業費	28,790 千円			予算CD	10209

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
庁用共通経費		庁用共通経費 ※H30より農業者年金事業の補助切れ		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	7,469 千円	事業費	8,948 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	庁用共通経費 【町封筒・ハガキ印刷】		庁用共通経費		庁用共通経費 【町封筒・ハガキ印刷】			
	事業費	9,992 千円	事業費	8,950 千円	事業費	9,848 千円		
□ーリ ング前	庁用共通経費		庁用共通経費 【町封筒・ハガキ印刷】		庁用共通経費			
	事業費	9,010 千円	事業費	9,777 千円	事業費	9,011 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-11						今後の課題	
会計管理事務費		地方自治法第170・171条に係る現金及び物品、有価証券(公有財産又は基金に属するものを含む)の出納保管、現金及び財産の記録管理、支出席担行為の確認、決算調製に関することを事業の概要としており、時代に即応した会計管理、情報収集等に努め適切に事務処理を行うこととする。				適正な出納管理、現金及び財産の記録管理を行ってきた。今後も適正な事務処理を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	出納課	事業費	3,155	3,092	3,218		
総計CD	550411	3年間の事業費	9,465 千円			予算CD	10219

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
出納事務経費 【囀託職員1人】		出納事務経費 【囀託職員1人】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,003 千円	事業費	3,117 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	出納事務経費 【囀託職員1人】		出納事務経費 【囀託職員1人】		出納事務経費 【囀託職員1人】			
	事業費	3,155 千円	事業費	3,092 千円	事業費	3,218 千円		
□ーリ ング前	出納事務経費 【囀託職員1人】		出納事務経費 【囀託職員1人】		出納事務経費 【囀託職員1人】			
	事業費	3,044 千円	事業費	3,053 千円	事業費	3,179 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-12						今後の課題	
子ども未来づくり教育 基金積立金		子どもたちが未来に向かって自立・共生し、たくましく生きるための基礎づくりを推進する事業に要する経費の財源に充てるため基金を設置する。				ふるさと応援寄付金使途「子どもたちのため」相当分を積立。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 財政グループ	事業費	39,610	39,610	39,610		
総計CD	550412	3年間の事業費	118,830 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
預金利子 基金残高56百万円		預金利子 基金残高22百万円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	82,234 千円	事業費	26,137 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	預金利子 基金残高36百万円		預金利子 基金残高29百万円		預金利子 基金残高23百万円			
	事業費	39,610 千円	事業費	39,610 千円	事業費	39,610 千円		
□ーリ ング前	預金利子 基金残高22百万円		預金利子 基金残高22百万円		預金利子 基金残高23百万円			
	事業費	39,610 千円	事業費	39,610 千円	事業費	39,610 千円		

基本目標 第5章 ふれあいつながる 協働のまちづくり

5. 自立する自治体経営の確立 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑤-1									
企画振興一般事務費 (定住自立圏事業)		中心都市宣言をした網走市との定住自立圏形成に向けた取り組みの推進				公共施設等の相互利用など行えるようになった。 他の面でも、より具体的な実施方法等を検討し、取組を推進する必要がある。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	31年度			32年度	33年度
所管課	総務課 政策グループ			事業費					
総計CD	550501			3年間の事業費		千円	予算CD 10227		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
□ーリ ング前	定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		定住自立圏協定に関する事務 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	